

中藤 春の句会



来る春に寒さを感じぬ桜かな

春休み

休み時間が
あまりない

春の海
海の水が
冷たいな

お花見は春番の楽しみた

一藤の花
おりさき色で
きれいだな

フライング
わかあゆ一本
五時間で

さくらちゃん
みんなにじろじろ
みられるよ

春に出会おう
走ってぶつかる
曲がり角

桜見を家族みんなで楽しいな

夜の空 桜の下で 花見した

卒業式
これが最後の
ランドセル

春の空あたたかい風きもちいい

春の日は
桜がさけは
卒業日

お花見は
みんなそろって
木の下で

そよかせで
きこらきらゆれる
春の湖

春の空 菜の花みたいお月様

うぐいすの
鳴き声聞こえ
耳すます

春休み
桜パラパラきれいだな

すずしいな風でとびたつこのぼり

耳すませ
うぐいすないて
春の声

さくらまう
ピンクの花がひらひらと

ついでにちば
カエルゲロゲロ合唱だ。

富士山に
負けじと舞った
花ふぶき

東屋だ弁当なのにに菓子はある

お花見や
花よりだんご
桜見ず

国語「春のいぶき」の学習で、季節の言葉を学習しました。それをきっかけに、「春」を俳句に表し、句会を開きました。俳句をつくった人の名前は伏せ、自分の心に残った句に投票しました。個性あふれる句ばかりで、子どもたちも頭を悩ませながら、友達のを何度も読み返していました。子どもたちから多く選ばれた句には優秀賞、先生から選ばれた句には〇〇先生賞として表彰されました。「次は絶対選ばれたい！」と、夏の句会に向けて、すでに考え出している子もちらほら見られました。

